



21 世紀型教養教育プログラム 「START プログラム」 受講の手引き

START プログラムは、SDGs に先進的に取り組んでいる企業等による講義や、グループワーク、グループ発表、現地フィールドワークなどを行う各個別プログラムを体系的に受講することで、デジタル証明書(オープンバッジ)を取得できるプログラムです。プログラムへの参加を通じて、①問いをデザインする力、②固有の学問領域にとらわれない思考、③社会のために行動する実践力を身に付けることができます。また、プログラムには受講学生のほか、本学と連携する高校生や社会人も参加します。世代を超えた対話を通して、自身の考え方を広げることができます。

参加を希望する方は、各個別プログラムの案内に沿って申請を行ってください。

※本プログラムの単位認定はありません。

1 対象

(1)対象大学

法政大学、関西大学、明治大学、千代田区キャンパスコンソ構成大学(※)に所属する学部生

※大妻女子大学・同大学短期大学部、共立女子大学・同短期大学、専修大学、東京家政学院大学、二松学舎大学

(2)対象学年・学部

全学部、全学年対象 ※定員を上回った場合、1・2 年次を優先します。

2 プログラム内容

(1)個別プログラム

①ゼミナール編

a. コアワーク

講師による講義、現地フィールドワーク、グループワーク、グループ発表

b. フレキシブルワーク

講師企業による講義、グループワーク、グループ発表

②思考力養成編

SDGs 科目の履修、SDGs 動画の視聴、SDGs 書籍の読書、SDGs セミナー

(2)実施期間

2024年5月～2025年1月 ※学期中は、学業に支障のない範囲での活動となります。

3 オープンバッジ取得条件

以下の条件を満たした学生にオープンバッジを発行いたします。

- ①コアワークを1つ以上受講すること
- ②コアワークおよびフレキシブルワーク合わせて3つ以上受講すること
- ③思考力養成編を3コンテンツ以上学習し、「ポートフォリオ START」へ記録すること
- ④最終個人レポートを提出すること

<START プログラムオープンバッジ>



4 プログラム参加費用

各個別プログラムへの参加に係る費用については自己負担となりますが、一部補助があります。

補助金額は各個別プログラム参加予定者にお知らせいたします。

※保険は学生教育研究災害傷害保険が適用されます。

5 プログラム実施体制

コーディネーター: 金藤 正直 教授(人間環境学部)

事務局: 法政大学 SDGs+(プラス)推進特設部会事務局(総長室付教学企画室)

6 問い合わせ先

法政大学総長室付教学企画室

電話: 03-3264-9931 Email: kyogaku@hosei.ac.jp

※メールで問い合わせる場合は、必ず件名(START プログラムに関して)・氏名・所属・学年・学生証番号を明記してください。

以上